

平成 28 年度 上小圏域障がい者自立支援協議会『療育』専門部会報告

部 会 長： 東御市福祉課福祉援護係
事務局担当：上小圏域障害者総合支援センター

1. 平成 28 年度『療育』専門部会の検討（研究）テーマの方向性

◇放課後等ディサービスの質の向上をめざす。

第 4 期福祉計画に掲げられている、上小圏域の障がい児支援の課題を整理していく基盤整備に合わせて、平成 27 年度の療育部会で放課後等ディサービスを提供する事業所の拡大について検討してきました。平成 28 年度 4 月から 1 事業所が放課後等ディサービス事業の開設となりました。サービス提供事業所の拡大に並行して、療育的プログラムや活動内容、他事業所の活動視察や専門職による学習会等を実施し、質の向上を目指す研究をします。

◇放課後等ディサービスの活動場所の確保について検討する。

他圏域の特別支援学校での放課後活動の取り組みを参考にしながら、上田養護学校との連携を深めていく。

2. 開催報告

【参加予定者】（※内容に応じて参加メンバーが代わります。）

東御市福祉課福祉援護係	上田市障がい者支援課
丸子地域自治センター市民サービス課	武石地域自治センター市民サービス課
真田地域自治センター市民サービス課	長和町町民福祉課福祉係
青木村住民福祉課住民福祉係	上田養護学校
社会福祉法人縦の木福祉会ホームヘルパーステーション かぼちゃ	
社会福祉法人かりがね福祉会在宅支援センターえーる	
社会福祉法人カルディア会 上田いずみ園	つむぎの家
日本運動発育発達協会こどもプラス	NPO法人 シャイン
NPO法人普通の暮らし研究所 岩井屋	NPO法人 想
NPO法人 遊び塾	上小圏域障害者総合支援センター

【開催場所】東御市福祉センター 3 階 会議室

【開催日時および内容】

* 第 1 回：平成 28 年 6 月 22 日（水） 10：00～11：30

- ・既存の放課後等ディサービス提供事業所の自己評価
⇒厚生労働省『放課後等ディサービスガイドライン』を活用して事業所の自己評価を実施し開示。事業所間の情報共有を図る中で、個別支援計画を作成する際のアセスメントツールに関する課題が出る。

* 第 2 回：平成 28 年 8 月 24 日（水） 10：00～12：00

- ・放課後等ディサービス事業所のアセスメントツールについて情報交換
⇒各事業所でアセスメントツールの工夫をしていく。
- ・活動に役立つレクリエーション研修
⇒東御市の男性保育士 2 名を講師に招いて、活動体験研修実施

*第3回：平成28年10月26日（水） 10：00～11：30

- ・実践報告～他圏域から報告者を招き、活動内容はもとよりプレゼンテーション術を学ぶ。
⇒佐久圏域『たんと 理事長 飯島尚孝 氏』による実践報告

*第4回：平成28年11月30日（水）10：00～12：00

- ・各事業所の放課後等ディサービス活動報告会
⇒『岩井屋』『こどもプラス』『ミライエ』の実践報告
映像を通しての実践報告会だったので、他の事業所の様子が具体的に分かったことで自分たちの事業所を客観的に捉える機会になったこと、頑張っている子どもたちの姿や笑顔を紹介できたことがよかった。

*第5回：平成29年1月25日（水）10：00～11：30

- ・H28年度のまとめと次年度に向けてテーマの検討
⇒◇活動内容を考える1年になったことで、自分の事業所のもっている活かしたい特徴や改善したい点がみえた。
◇自立支援協議会以外の集まりでも児童関係の集まりがあり、テーマも似通っているため、棲み分けが必要なのではないか。

3. その他

*H28年4月27日（水）9：00～11：30 前年度からの部会の経過説明と上田養護学校にて放課後等ディサービスの活動等の場として、施設開放のお願いに伺う。

メンバー：上田養護学校教頭、療育部会長および事務局、部会員

*H28年7月5日（火）9：00～10：00 上田養護学校にて放課後等ディサービスの活動等の場として、施設開放のお願いに伺う。

メンバー：上田養護学校教頭、療育部会長および事務局、部会員、シャイン宮原氏
リベルテ武捨氏

⇒9月に返答あり。校内の会議にて施設の開放は難しいとの見解。

今後も他圏域の状況やH23年度の実績を振り返りながら、再び放課後等ディサービスの活動場所についての課題解決の方法を探っていく。